日本アルプス縦断 山行記録（報告）　神戸勤労者山岳会創立50周年記念

無積雪期	積雪期	ピークハント	ラウンド	縦走

山域	北ア・西穂高岳～奥穂高岳～北穂高岳～槍ヶ岳
日程	2015.09.19-22
メンバー	L南山、本上、藤戸
アクセス	【往路】アカンダナ駐車場～上高地 【復路】上高地～アカンダナ駐車場
コースタイム	9/18　三宮2220→ひるがの高原SA（仮眠） 9/19　アカンダナ（バス）→上高地820～西穂登山口850-900～西穂山荘テント場1120【3..0h】 9/20　西穂山荘400～独標504-520～ピラミッドピーク543-550～西穂高岳641-653～間ノ岳814-829 ～天狗のコル948-953～ジャンダルム1140-1150～奥穂高岳1324-1400～穂高山荘1430【10.5h】 9/21　山荘520～涸沢岳540-545～北穂高岳825-845～長谷川ピーク1040～南岳小屋1253～ 中岳1418～大喰岳1507-1515～槍ヶ岳山荘1550-1600～殺生ヒュッテテント場1630【11.1h】 9/22　テント場530～槍沢ロッジ740-755～横尾900-910～徳沢園1010-1023～明神1104-1112～ 明神1104-1112～上高地1155→アカンダナ→平湯温泉1530→神戸2400【6.5h】
感想・コース状況	●ひるがの高原SAはレストハウス裏の屋根の下にテント設営で仮眠。 ●西穂テント場は狭いが到着が速かったので少し余裕があったが、夕方には満員になる。 ●水は西穂山荘0.5L/100円。山荘手前1時間の所に沢水がある。 ●鎖場の通過と、特にジャンダルムは落石に注意がいる。 ●奥穂高岳は相変わらず登山者が多く、祠のあるピークは順番待ち。 ●穂高岳山荘テント場はすでに満員で山荘横に設営。水は無料。 ●1630山荘で岳沢組と合流できた。 ●涸沢岳から北穂までのルートも鎖場が多い。 ●北穂からの大キレットはすれ違う登山者が多いので鎖場の通過に時間がかかる。 ●南岳小屋からは歩き易い登山道になり槍ヶ岳が大きく見えてくる。 ●中岳の下りは梯子が2ヵ所あった ●大喰岳のピークは登山ルートから少し離れたところにある。 ●槍ヶ岳はものすごい渋滞になっていた（2～3時間待ち）のでスルーして殺生ヒュッテテン場に下る。 ●槍穂のルートは、岩稜なので雨だと通過できないが4日間天気に恵まれ、チームワークで 無事に完走することができた。夏前からの岩登りボッカトレの成果が確認できステップアップできた。
コース全体図（地図） 費用	

写真		
	9/19上高地側からスタートです。 3時間ほどで西穂山荘	9/20独標を越えてピラミッドピークに到着。 上々の天気に足取りも快調。
	西穂高岳に着く頃には快晴になりました。	奥穂高まではここからが正念場。 慎重に歩を進めます。
	天狗岳に到着。 はるか先に目指す槍ヶ岳を望む。	有名な逆層スラブも岩が乾いているので難 なく通過します。トレーニングの成果でしょう。
	振り返ると天狗岩は急峻な岩峰でした。	いよいよジャンダルム。落石に注意して ここは空身でピストンします。

写真		
	女神のジャンダルム 奥穂も近づいてきました。	ジャンダルムを振り返る。上高地側を トラバースしますが滑落に注意が必要です。
	そしてロバの耳。ここは飛騨側を慎重に 下って行きます。	再び登りかえして次は馬の背。 奥穂も間近になります。
	馬の背はきわどいバランスで慎重に登ります。 高度感は抜群です。	ジャンダルムを背に一歩一歩慎重に 進みます。
	そしてようやく奥穂高岳。登山者が順番待ち している祠には登りませんでした。	穂高岳山荘で岳沢班と感動の合流でした。 9/21出発前、ここでお別れしました。

写真		
	涸沢岳から振り返る奥穂高岳と山荘	目指す槍ヶ岳。 今日も上々の天気です。
	北穂高岳まで来ました。 ここからが第二幕の大キレット通過です。	すれ違う登山者が多く、時間がかかります。
	無事にキレット通過。南岳を越え、 中岳、大喰岳へと続きます。	大喰岳。フィナーレの槍もすぐそこです。 槍のテン場は満員のようです。
	大渋滞の槍を背に今回の縦走完結。 よくぞ西穂からここまで来ました。感謝です。	9/22朝焼けに輝く槍ともお別れ。 達成感に満ちた縦走でした。　　完